

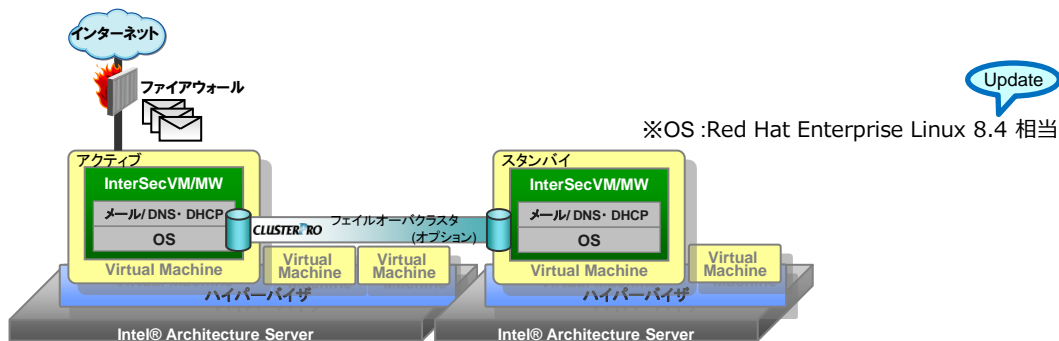
InterSecVM/MW V7.0 for VMware **InterSecVM/MW V7.0 for Hyper-V** システム構成ガイド

2024年1月
第4版

InterSecVM/MW V7.0 for Hyper-V(メール・DNS/DHCP)

メールサーバ機能、DNS/DHCPサーバ機能を搭載

1台で複数ドメインを管理するバーチャルホスティング機能、スパム対策、全メール保存機能（オプション）などを提供



※別途、Hyper-Vの仮想環境が必要です。

※上記は構成イメージの一例です。仮想環境上の構成(仮想アプライアンス以外の仮想サーバも含む)についてはお客様環境に依存します。

■主な機能

メール	<ul style="list-style-type: none"> ●メールサーバ (SMTP/POP3/IMAP4) ●メールリスト機能(管理コンソールからの投稿内容閲覧機能あり) ●仮想ドメイン機能 ●キュー管理 ●QUOTA/EXPIRE機能 ●Active Directory 連携機能 ●LDAP連携機能 ●メールドメイン変換機能 ●Webメール機能 (プリインストール、オプション(*1)) ※WitchyMail V4.6を採用 ●メール無害化機能(プリインストール、オプション(*2)) ※Mission Critical Mail Filter V1.6を採用
DNS/DHCP	<ul style="list-style-type: none"> ●DNSサーバ ●DNS/DHCPサーバ (オプション) (*3)
セキュリティ	<ul style="list-style-type: none"> ●メールサーバ (SSL対応、SMTP認証、スパム対策) ●全メール保存 (オプション) (*4)
運用管理	<ul style="list-style-type: none"> ●管理ツール ●初期設定ツール
その他	<ul style="list-style-type: none"> ●Webサーバ (SSL対応、CGI(Perl/Ruby/Python/PHP)対応、QUOTA機能) ●FTP/anonymousFTP機能 ●CLUSTERPRO X (プリインストール、オプション) (*5) ※CLUSTERPRO X 4.3を採用

■動作環境 ※最新の情報は、InterSecのWebサイト参照 (https://jpn.nec.com/intersec/env_vm.html)

動作環境	Windows Server 2019, Windows Server 2022		
CPU(最小/最大)	メモリ (最小/最大)	ディスク	ネットワークインターフェース (最小/最大)
仮想CPU 2/16個(コア)	4GB/32GB	システム領域：127GB (/dev/sda)(固定) (*7) /home領域：10GB(/dev/sdb)(最小) (*6) ミラー領域：10GB(/dev/sdc)(最小) (*6)	2/4

各オプション機能を利用するためには、下記オプションライセンスの購入が必要です。

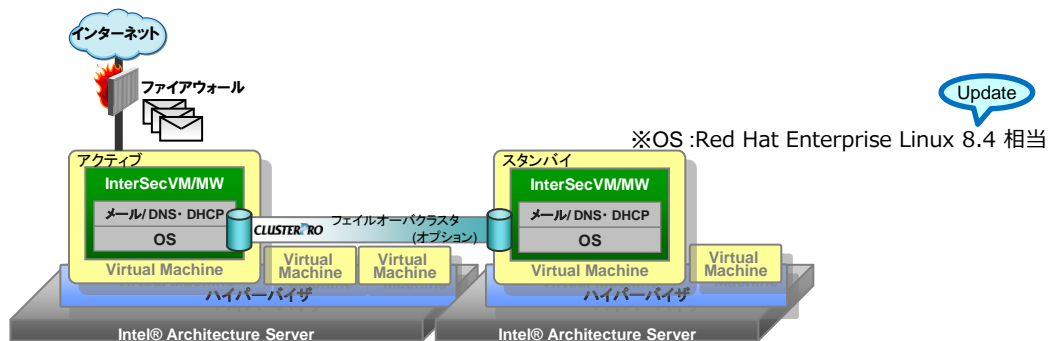
- *1 InterSecVM/MW WEBMAIL-X(WM) 20同時接続1年間サブスクリプションライセンス(8H保守) (50,100同時接続ライセンスやアカデミック版もあり)
- *2 Mission Critical Mail Filter ライセンス
- *3 InterSecVM/MW DNS/DHCP強化ライセンス
- *4 外部のSaaS型サービスを利用可能
- *4 InterSecVM/MW 全メール保存ライセンス
- *5 InterSecVM/MW 二重化構成構築ライセンス
- *6 /home領域用およびクラスタ構成時のミラー領域用に仮想ディスクを別途追加設定する必要があります。
/dev/sdbを/home領域用(追加必須)として、/dev/sdcをミラー領域用(二重化構成時は追加必須)に使用します。
- *7 初期状態でのシステム用仮想ハードディスクは、インストールディスク容量削減のため“容量可変”の仮想ディスクで構成されています。
そのままのディスク構成でも利用いただけますが、ディスク性能を考慮すると仮想ディスクを“固定容量”の仮想ディスクに変換して利用ください。
仮想サーバイメージは、zip形式で圧縮されています。

(注意) 以下の仮想環境デバイスは未実装、未サポート
RemoteFX 3D ビデオアダプター、ファイバーチャネルアダプター、共有ドライブ

InterSecVM/MW V7.0 for VMware(メール・DNS/DHCP)

メールサーバ機能、DNS/DHCPサーバ機能を搭載

1台で複数ドメインを管理するバーチャルホスティング機能、スパム対策、全メール保存機能（オプション）などを提供



※別途、VMware vSphereの仮想環境が必要です。

※上記は構成イメージの一例です。仮想環境上の構成(仮想アプライアンス以外の仮想サーバも含む)についてはお客様環境に依存します。

■主な機能

メール	<ul style="list-style-type: none"> ●メールサーバ (SMTP/POP3/IMAP4) ●メールリスト機能(管理コンソールからの投稿内容閲覧機能あり) ●仮想ドメイン機能 ●キュー管理 ●QUOTA/EXPIRE機能 ●Active Directory 連携機能 ●LDAP連携機能 ●メールドメイン変換機能 ●Webメール機能 (プリインストール、オプション(*1)) ※WitchyMail V4.6を採用 ●メール無害化機能(プリインストール、オプション(*2)) ※Mission Critical Mail Filter V1.6を採用
DNS/DHCP	<ul style="list-style-type: none"> ●DNSサーバ ●DNS/DHCPサーバ (オプション) (*3)
セキュリティ	<ul style="list-style-type: none"> ●メールサーバ (SSL対応、SMTP認証、スパム対策、SaaS型スパム対策(*4)) ●全メール保存 (オプション) (*4)
運用管理	<ul style="list-style-type: none"> ●管理ツール ●初期設定ツール
その他	<ul style="list-style-type: none"> ●Webサーバ (SSL対応、CGI(Perl/Ruby/Python/PHP)対応、QUOTA機能) ●FTP/anonymousFTP機能 ●CLUSTERPRO X (プリインストール、オプション) (*5) ※CLUSTERPRO X 4.3を採用

■動作環境 ※最新の情報は、InterSecのWebサイト参照 (https://jpn.nec.com/intersec/env_vm.html)

動作環境	VMware ESXi 6.7 Update3, VMware ESXi 7.0 Update1~Update3, VMware ESXi 8.0		
CPU(最小/最大)	メモリ (最小/最大)	ディスク	ネットワークインターフェース (最小/最大)
仮想CPU 2/16個(コア)	4GB/32GB	システム領域 : 127GB (/dev/sda)(固定) (*7) /home領域 : 10GB(/dev/sdb)(最小) (*6) ミラー領域 : 10GB(/dev/sdc)(最小) (*6)	2/4 (*8)

各オプション機能を利用するためには、下記オプションライセンスの購入が必要です。

- *1 InterSecVM/MW WEBMAIL-X(WM) 20同時接続1年間サブスクリプションライセンス(8H保守) (50,100同時接続ライセンスやアカデミック版もあり)
- *2 Mission Critical Mail Filter ライセンス
- *3 InterSecVM/MW DNS/DHCP強化ライセンス *4 外部のSaaS型サービスを利用可能
- *4 InterSecVM/MW 全メール保存ライセンス *5 InterSecVM/MW 二重化構成構築ライセンス
- *6 /home領域用およびクラスト構成時のミラー領域用に仮想ディスクを別途追加設定する必要があります。
/dev/sdbを/home領域用(追加必須)として、/dev/sdcをミラー領域用(二重化構成時は追加必須)に使用します。
- *7 シンプロビジョニングを含めいずれのタイプでも利用いただけますが、ディスク性能を考慮する場合は、シックプロビジョニング(Eager Zeroed)のタイプでご利用ください。
- *8 VMware ESXi 6.7以降では、アダプタイプは、E1000eをご利用ください。VMXNET3などはサポート対象外となります。

(注意) 以下の仮想環境デバイスは未実装、未サポート、追加不可

フロッピードライブ、シリアルポート、パラレルポート、USBコントローラ、サウンドコントローラ、動的PCIデバイス、SCSIコントローラ、USBデバイス、PCI デバイス、SATAコントローラ

■保守アンバンドル製品

<Hyper-V版>

型番	製品名	希望小売価格(税別)
UL4651-721	InterSecVM/MW V7.0 for Hyper-V	344,400円
UL4651-731	InterSecVM/MW V7.0 for Hyper-V(二重化2台目)	172,200円

<VMware版>

型番	製品名	希望小売価格(税別)
UL4651-601	InterSecVM/MW V7.0 for VMware	344,400円
UL4651-611	InterSecVM/MW V7.0 for VMware(二重化2台目)	172,200円

■保守バンドル製品 (2023年4月30日 受注停止)

保守バンドル製品は、2023/04/30にて受注停止しております。

上記「保守アンバンドル製品」をご購入いただき、別途PP・サポートサービスの契約をご締結ください。
PP・サポートサービスについては、p.7-p.8「InterSecVM/MW ソフトウェア保守」を参照ください。

<Hyper-V版>

型番	製品名	希望小売価格(税別)
UL4651-H721	InterSecVM/MW V7.0 for Hyper-V(1年間保守付き)	410,000円
UL4651-H731	InterSecVM/MW V7.0 for Hyper-V(二重化2台目)(1年間保守付き)	205,000円
UL4651-J721	InterSecVM/MW V7.0 for Hyper-V(1年間時間延長保守付き)	452,400円
UL4651-J731	InterSecVM/MW V7.0 for Hyper-V(二重化2台目)(1年間時間延長保守付き)	227,400円

<VMware版>

型番	製品名	希望小売価格(税別)
UL4651-H601	InterSecVM/MW V7.0 for VMware(1年間保守付き)	410,000円
UL4651-H611	InterSecVM/MW V7.0 for VMware(二重化2台目)(1年間保守付き)	205,000円
UL4651-J601	InterSecVM/MW V7.0 for VMware(1年間時間延長保守付き)	452,400円
UL4651-J611	InterSecVM/MW V7.0 for VMware(二重化2台目)(1年間時間延長保守付き)	227,400円

InterSecVM/MWで以下の機能を使用する場合は、該当するオプションライセンスをご購入下さい。

※下記オプションライセンスは、VMware版/Hyper-V版の両方に対応しています。

Webメールライセンス (InterSecVM/MW WEBMAIL-X(WM))

※ 二重化構成の場合、1台分のライセンスのみご購入ください。

※ 利用ユーザ数によってはメモリの増設が必要です。

※ PP・サポートサービスの各サービスを受けるには、**本製品にバンドルされておりますPP・サポートサービスのご契約締結が別途必要です。**

※ 下記ライセンスは、InterSecVM/MW V7.0が適用対象です(旧バージョンは適用対象外です)。

【全体概要】

操作性を重視したWebメールを使用するためのライセンスです。
企業向けWebメールのWitchyMailをエンジンに採用。スマートデバイスからの参照も可能です。

標準ライセンスのほかに、アカデミックライセンスもごさいます。
ライセンスは同時接続ユーザ数でカウントします。20/50/100ライセンスをご用意しており、組み合わせて購入いただくことができます。
ただし、同時接続ユーザ数の最大数は、500となります。
WEBMAIL-Xを体験いただくために、InterSecVM/MWの初期インストールでお試用5同時接続ライセンスをインストールしています。
このお試用5同時接続ライセンスについては、無償で利用可能ですが、**サポート対象外となります。**

【標準で利用可能なオプション】

本ライセンスによりWitchyMailの以下のオプションが利用可能です。
- LDAPオプション、追加アカウントオプション

※2024年1月以降、PP・サポートサービス料金改定により、下記サブスクリプションライセンス製品の価格も改定となります。

■ WEBMAIL-X (標準ライセンス – 5D8H)

製品名	型番	希望小売価格 (税別)
InterSecVM/MW WEBMAIL-X(WM) 20同時接続1年間サブスクリプションライセンス(8H保守)	UL4651-H305-I	345,000円
InterSecVM/MW WEBMAIL-X(WM) 50同時接続1年間サブスクリプションライセンス(8H保守)	UL4651-H306-I	862,500円
InterSecVM/MW WEBMAIL-X(WM) 100同時接続1年間サブスクリプションライセンス(8H保守)	UL4651-H307-I	1,725,000円
InterSecVM/MW WEBMAIL-X(WM) 20同時接続2年間サブスクリプションライセンス(8H保守)	UL4651-H308-I	690,000円
InterSecVM/MW WEBMAIL-X(WM) 50同時接続2年間サブスクリプションライセンス(8H保守)	UL4651-H309-I	1,725,000円
InterSecVM/MW WEBMAIL-X(WM) 100同時接続2年間サブスクリプションライセンス(8H保守)	UL4651-H30A-I	3,450,000円
InterSecVM/MW WEBMAIL-X(WM) 20同時接続3年間サブスクリプションライセンス(8H保守)	UL4651-H30B-I	1,035,000円
InterSecVM/MW WEBMAIL-X(WM) 50同時接続3年間サブスクリプションライセンス(8H保守)	UL4651-H30D-I	2,587,500円
InterSecVM/MW WEBMAIL-X(WM) 100同時接続3年間サブスクリプションライセンス(8H保守)	UL4651-H30G-I	5,175,000円
InterSecVM/MW WEBMAIL-X(WM) 20同時接続4年間サブスクリプションライセンス(8H保守)	UL4651-H30K-I	1,380,000円
InterSecVM/MW WEBMAIL-X(WM) 50同時接続4年間サブスクリプションライセンス(8H保守)	UL4651-H30M-I	3,450,000円
InterSecVM/MW WEBMAIL-X(WM) 100同時接続4年間サブスクリプションライセンス(8H保守)	UL4651-H30N-I	6,900,000円
InterSecVM/MW WEBMAIL-X(WM) 20同時接続5年間サブスクリプションライセンス(8H保守)	UL4651-H30P-I	1,725,000円
InterSecVM/MW WEBMAIL-X(WM) 50同時接続5年間サブスクリプションライセンス(8H保守)	UL4651-H30S-I	4,312,500円
InterSecVM/MW WEBMAIL-X(WM) 100同時接続5年間サブスクリプションライセンス(8H保守)	UL4651-H30T-I	8,625,000円

■ WEBMAIL-X (標準ライセンス – 7D24H)

製品名	型番	希望小売価格 (税別)
InterSecVM/MW WEBMAIL-X(WM) 20同時接続1年間サブスクリプションライセンス(24H保守)	UL4651-J305-I	362,300円
InterSecVM/MW WEBMAIL-X(WM) 50同時接続1年間サブスクリプションライセンス(24H保守)	UL4651-J306-I	897,000円
InterSecVM/MW WEBMAIL-X(WM) 100同時接続1年間サブスクリプションライセンス(24H保守)	UL4651-J307-I	1,794,000円
InterSecVM/MW WEBMAIL-X(WM) 20同時接続2年間サブスクリプションライセンス(24H保守)	UL4651-J308-I	724,500円
InterSecVM/MW WEBMAIL-X(WM) 50同時接続2年間サブスクリプションライセンス(24H保守)	UL4651-J309-I	1,794,000円
InterSecVM/MW WEBMAIL-X(WM) 100同時接続2年間サブスクリプションライセンス(24H保守)	UL4651-J30A-I	3,588,000円
InterSecVM/MW WEBMAIL-X(WM) 20同時接続3年間サブスクリプションライセンス(24H保守)	UL4651-J30B-I	1,086,800円
InterSecVM/MW WEBMAIL-X(WM) 50同時接続3年間サブスクリプションライセンス(24H保守)	UL4651-J30D-I	2,691,000円
InterSecVM/MW WEBMAIL-X(WM) 100同時接続3年間サブスクリプションライセンス(24H保守)	UL4651-J30G-I	5,382,000円
InterSecVM/MW WEBMAIL-X(WM) 20同時接続4年間サブスクリプションライセンス(24H保守)	UL4651-J30K-I	1,449,000円
InterSecVM/MW WEBMAIL-X(WM) 50同時接続4年間サブスクリプションライセンス(24H保守)	UL4651-J30M-I	3,588,000円
InterSecVM/MW WEBMAIL-X(WM) 100同時接続4年間サブスクリプションライセンス(24H保守)	UL4651-J30N-I	7,176,000円
InterSecVM/MW WEBMAIL-X(WM) 20同時接続5年間サブスクリプションライセンス(24H保守)	UL4651-J30P-I	1,811,300円
InterSecVM/MW WEBMAIL-X(WM) 50同時接続5年間サブスクリプションライセンス(24H保守)	UL4651-J30S-I	4,485,000円
InterSecVM/MW WEBMAIL-X(WM) 100同時接続5年間サブスクリプションライセンス(24H保守)	UL4651-J30T-I	8,970,000円

■ WEBMAIL-X (アカデミックライセンス – 5D8H)

製品名	型番	希望小売価格 (税別)
InterSecVM/MW WEBMAIL-X(WM) 20同時接続1年間サブスクリプションアカデミック(8H保守)	UL4651-H315-I	201,300円
InterSecVM/MW WEBMAIL-X(WM) 50同時接続1年間サブスクリプションアカデミック(8H保守)	UL4651-H316-I	506,000円
InterSecVM/MW WEBMAIL-X(WM) 100同時接続1年間サブスクリプションアカデミック(8H保守)	UL4651-H317-I	1,006,300円
InterSecVM/MW WEBMAIL-X(WM) 20同時接続2年間サブスクリプションアカデミック(8H保守)	UL4651-H318-I	402,500円
InterSecVM/MW WEBMAIL-X(WM) 50同時接続2年間サブスクリプションアカデミック(8H保守)	UL4651-H319-I	1,012,000円
InterSecVM/MW WEBMAIL-X(WM) 100同時接続2年間サブスクリプションアカデミック(8H保守)	UL4651-H31A-I	2,012,500円
InterSecVM/MW WEBMAIL-X(WM) 20同時接続3年間サブスクリプションアカデミック(8H保守)	UL4651-H31B-I	603,800円
InterSecVM/MW WEBMAIL-X(WM) 50同時接続3年間サブスクリプションアカデミック(8H保守)	UL4651-H31D-I	1,518,000円
InterSecVM/MW WEBMAIL-X(WM) 100同時接続3年間サブスクリプションアカデミック(8H保守)	UL4651-H31G-I	3,018,800円
InterSecVM/MW WEBMAIL-X(WM) 20同時接続4年間サブスクリプションアカデミック(8H保守)	UL4651-H31K-I	805,000円
InterSecVM/MW WEBMAIL-X(WM) 50同時接続4年間サブスクリプションアカデミック(8H保守)	UL4651-H31M-I	2,024,000円
InterSecVM/MW WEBMAIL-X(WM) 100同時接続4年間サブスクリプションアカデミック(8H保守)	UL4651-H31N-I	4,025,000円
InterSecVM/MW WEBMAIL-X(WM) 20同時接続5年間サブスクリプションアカデミック(8H保守)	UL4651-H31P-I	1,006,300円
InterSecVM/MW WEBMAIL-X(WM) 50同時接続5年間サブスクリプションアカデミック(8H保守)	UL4651-H31S-I	2,530,000円
InterSecVM/MW WEBMAIL-X(WM) 100同時接続5年間サブスクリプションアカデミック(8H保守)	UL4651-H31T-I	5,031,300円

■ WEBMAIL-X (アカデミックライセンス – 7D24H)

製品名	型番	希望小売価格 (税別)
InterSecVM/MW WEBMAIL-X(WM) 20同時接続1年間サブスクリプションアカデミック(24H保守)	UL4651-J315-I	212,800円
InterSecVM/MW WEBMAIL-X(WM) 50同時接続1年間サブスクリプションアカデミック(24H保守)	UL4651-J316-I	529,000円
InterSecVM/MW WEBMAIL-X(WM) 100同時接続1年間サブスクリプションアカデミック(24H保守)	UL4651-J317-I	1,046,500円
InterSecVM/MW WEBMAIL-X(WM) 20同時接続2年間サブスクリプションアカデミック(24H保守)	UL4651-J318-I	425,500円
InterSecVM/MW WEBMAIL-X(WM) 50同時接続2年間サブスクリプションアカデミック(24H保守)	UL4651-J319-I	1,058,000円
InterSecVM/MW WEBMAIL-X(WM) 100同時接続2年間サブスクリプションアカデミック(24H保守)	UL4651-J31A-I	2,093,000円
InterSecVM/MW WEBMAIL-X(WM) 20同時接続3年間サブスクリプションアカデミック(24H保守)	UL4651-J31B-I	638,300円
InterSecVM/MW WEBMAIL-X(WM) 50同時接続3年間サブスクリプションアカデミック(24H保守)	UL4651-J31D-I	1,587,000円
InterSecVM/MW WEBMAIL-X(WM) 100同時接続3年間サブスクリプションアカデミック(24H保守)	UL4651-J31G-I	3,139,500円
InterSecVM/MW WEBMAIL-X(WM) 20同時接続4年間サブスクリプションアカデミック(24H保守)	UL4651-J31K-I	851,000円
InterSecVM/MW WEBMAIL-X(WM) 50同時接続4年間サブスクリプションアカデミック(24H保守)	UL4651-J31M-I	2,116,000円
InterSecVM/MW WEBMAIL-X(WM) 100同時接続4年間サブスクリプションアカデミック(24H保守)	UL4651-J31N-I	4,186,000円
InterSecVM/MW WEBMAIL-X(WM) 20同時接続5年間サブスクリプションアカデミック(24H保守)	UL4651-J31P-I	1,063,800円
InterSecVM/MW WEBMAIL-X(WM) 50同時接続5年間サブスクリプションアカデミック(24H保守)	UL4651-J31S-I	2,645,000円
InterSecVM/MW WEBMAIL-X(WM) 100同時接続5年間サブスクリプションアカデミック(24H保守)	UL4651-J31T-I	5,232,500円

全メール保存ライセンス ※ [InterSecVM/MW本体のご利用本数分、ライセンスをご購入頂く必要があります](#)

【概要】

全メール保存機能を使用するためのライセンスです。
内部統制の強化や万が一メール経路で情報漏えいが起こった際に、原因となるメールデータの保存が可能です。
(保存対象は管理コンソールから設定でき、ユーザ数の制限はございません。)

製品名	型番	希望小売価格 (税別)
InterSecVM/MW 全メール保存ライセンス	UL4651-002	130,000円

★注意★

保守バンドル製品(UL4651-Hxxx, UL4651-Jxxx)は、**2023/04/30にて受注停止**しております。
上記「保守アンバンドル製品」をご購入いただき、別途PP・サポートサービスの契約をご締結ください。
PP・サポートサービスについては、p.7-p.8「InterSecVM/MW ソフトウェア保守」を参照ください。

DNS/DHCP強化ライセンス ※ [InterSecVM/MW本体のご利用本数分、ライセンスをご購入頂く必要があります](#)

【概要】

DNS/DHCP機能を使用するためのライセンスです。
固定IPアドレス、動的IPアドレス払い出し、CSVファイルによる一括設定、未許可PCの接続拒否、アドレス割り当て状況の表示などが可能です。(ユーザ数の制限はございません。)

製品名	型番	希望小売価格 (税別)
InterSecVM/MW DNS/DHCP強化ライセンス	UL4651-004	104,000円

★注意★

保守バンドル製品(UL4651-Hxxx, UL4651-Jxxx)は、**2023/04/30にて受注停止**しております。
上記「保守アンバンドル製品」をご購入いただき、別途PP・サポートサービスの契約をご締結ください。
PP・サポートサービスについては、p.7-p.8「InterSecVM/MW ソフトウェア保守」を参照ください。

二重化構成構築ライセンス ※ [InterSecVM/MW本体のご利用本数分、ライセンスをご購入頂く必要があります](#)

【概要】

二重化して運用するためのライセンスです。
構成の詳細は最終ページ「二重化構成について」を参照下さい。

製品名	型番	希望小売価格 (税別)
InterSecVM/MW 二重化構成構築ライセンス	UL4651-003	264,000円

★注意★

保守バンドル製品(UL4651-Hxxx, UL4651-Jxxx)は、**2023/04/30にて受注停止**しております。
上記「保守アンバンドル製品」をご購入いただき、別途PP・サポートサービスの契約をご締結ください。
PP・サポートサービスについては、p.7-p.8「InterSecVM/MW ソフトウェア保守」を参照ください。

Mission Critical Mail Filter

【概要】

メール無害化システム構築のための、添付ファイル削除機能、HTML文書のテキスト化機能、ウイルスチェック機能などが利用可能です。Mission Critical Mail Filterのご利用には、別途ライセンスのご購入が必要です。

詳細は、以下のサイトをご参照下さい。

<社外サイト> <https://jpn.nec.com/mcmail/>

InterSecVM/MW ソフトウェア保守

お客様は、購入いただきましたソフトウェア製品について、所定の手続きを行っていただくことにより、出荷日よりPP・サポートサービスを受けることが可能です。

全てのお客さまに平等にサービスを提供さしあげるため、以下の制約を設けております。

- ・ソフトウェア製品引渡時から継続してPP・サポートサービスを受けていること。

ソフトウェア製品引渡時から開始までに未契約期間があった場合には、契約時に未契約期間分遡ってPP・サポートサービスのご購入・ご契約が必要となります。

PP・サポートサービスについては、下記サイトを参照ください。

サポートサービスご紹介 : <https://www.support.nec.co.jp/View.aspx?id=3030100025>

NECサポートポータル : <https://www.support.nec.co.jp/PSHome.aspx>

InterSec - サポートサービス : https://jpn.nec.com/intersec/support_vm.html?

◇InterSecVMソフトウェア保守サポートポリシー

InterSecは、個別にサポートポリシーを設けております。下記サイトを参照ください。

<https://www.support.nec.co.jp/View.aspx?id=3030100139>

● サポート期間

ご使用中のバージョンの**出荷停止以降、最大5年間サポートします。**

標準サポートのみです。**延長サポート、限定サポートは提供していません。**



● サポートレベル

アプライアンスソフト InterSecでは、サポートレベルは標準サポート期間に対してのみ設定しております。

延長サポート、限定サポートは提供していません。

ご契約期間中に、バージョンアップ申請が可能(※)ですので、標準サポートが終了するまでに、後継製品へのリプレースをご検討ください。

	標準サポート	延長サポート	限定サポート
レスポンスサービス、インフォメーションサービス	○	×	×
ライセンスサービス (バージョンアップ)	○	×	×
ライセンスサービス (リビジョンアップ)	○	×	×

※InterSecVMは、OSを含んだアプライアンスとなりますので、上書きバージョンアップはできません。

バージョンアップ申請により送付されます後継製品(インストール媒体 + ライセンス)にて、InterSecVMのセットアップ・構築が必要となります。

※2024年1月以降、PP・サポートサービス料金改定により、InterSec製品の月額保守料金とサポートパックの希望小売価格も改定いたします。

PP・サポートサービスのご契約方法として、「契約タイプ」(月額保守)と「サポートパックタイプ」がございます。

対応時間帯は、5D8H[平日(NECの休日除く) 8:30～17:30]、または、7D24H[24時間365日]がございます。

契約タイプ (月額保守)

【概要】問合せ回数の制限なく、電話やWebサイトによるお問合せが可能です。契約は毎月自動更新されます。

製品名	型番	月額保守料金 (税別)	
		5D8H料金	7D24H料金
InterSecVM/MW V7.0 for Hyper-V	UL4651-721	7,940円	10,350円
InterSecVM/MW V7.0 for Hyper-V(二重化2台目)	UL4651-731	4,030円	5,290円
InterSecVM/MW V7.0 for VMware	UL4651-601	7,940円	10,350円
InterSecVM/MW V7.0 for VMware(二重化2台目)	UL4651-611	4,030円	5,290円
InterSecVM/MW 全メール保存ライセンス	UL4651-002	2,420円	3,220円
InterSecVM/MW 二重化構成構築ライセンス	UL4651-003	4,400円	5,800円
InterSecVM/MW DNS/DHCP強化ライセンス	UL4651-004	1,960円	2,650円

※V7.0対応のWEBMAIL-Xは、サブスクリプションライセンス製品のみです。保守製品のみご購入いただくことはできません。

※ Mission Critical Mail Filterのソフトウェア保守については、製品サイトをご覧ください。

サポートパックタイプ (年間保守)

【概要】 規定された期間 (年単位) 問合せ回数の制限なく、電話やWebサイトによるお問い合わせが可能です。契約期間は1年です。契約期間終了後、追加購入 & Web登録により期間延長が可能です。VMware版、Hyper-V版に共通で利用可能です。

※複数本まとめての購入はできません。毎年、ご購入・ご契約(Web登録)いただく必要があります。

製品名	型番	希望小売価格 (税別)
PPSupportPack(InterSecVM/MW)	ULH1S-4651-001	94,300円
PPSupportPack(InterSecVM/MW (二重化2台目))	ULH1S-4651-002	47,150円
PPSupportPack(InterSecVM/MW 全メール保存ライセンス)	ULH1S-4651-003	28,750円
PPSupportPack(InterSecVM/MW 二重化構成構築ライセンス)	ULH1S-4651-004	52,800円
PPSupportPack(InterSecVM/MW DNS/DHCP強化ライセンス)	ULH1S-4651-005	23,000円
PPSupportPack(InterSecVM/MW)時間延長サービス	ULH1F-4651-001	124,200円
PPSupportPack(InterSecVM/MW (二重化2台目))時間延長サービス	ULH1F-4651-002	63,480円
PPSupportPack(InterSecVM/MW 全メール保存ライセンス)時間延長サービス	ULH1F-4651-003	38,640円
PPSupportPack(InterSecVM/MW 二重化構成構築ライセンス)時間延長サービス	ULH1F-4651-004	69,600円
PPSupportPack(InterSecVM/MW DNS/DHCP強化ライセンス)時間延長サービス	ULH1F-4651-005	31,740円

※V7.0対応のWEBMAIL-Xは、サブスクリプションライセンス製品のみです。保守製品のみご購入いただくことはできません。

※ Mission Critical Mail Filterのソフトウェア保守については、製品サイトをご覧ください。

性能について(Hyper-V版)

本製品の主要サービスに関する性能は以下のとおりです。

※下記性能値は、特定条件下での指標です。

実際の性能は、ネットワーク環境や設定状況などに依存しますことにご留意ください。

■ 測定環境

マシン	Express5800/R120a-2
CPU	Xeon E5502(1.86GHz/4MB)
メモリ	4GB
ホストOS	Windows Server 2022

■ 性能値

メールサーバ

メールサーバとして、処理可能なユーザ数は以下のとおりです。

【想定条件】下記のような使用条件を想定

- ・各ユーザが日に60通の送受信をPOP3で行う
- ・各ユーザが5分に1回以上の間隔でメールチェック
- ・最繁期は全ユーザの80%、1日の要求分の25%(15通)が30分の時間帯に集中する
- ・メールプールに1ユーザ当たり50MBを割り当てる
- ・メールサイズは、2Kbyte～10Kbyte をランダムに使用

利用用途とユーザ数

メール保存サーバ用途	2000ユーザ
メール中継サーバ用途	2500ユーザ

プロトコル性能

SMTP	2165通/分
POP	1301通/分
IMAP(*)	401回/分

(*) 50通のメール保存状態でのリクエスト処理性能

Webサーバ

Webサーバとして、以下のリクエストを処理することが可能です。

【想定条件】平均15Kbyteのページサイズのコンテンツを想定

28000 ページ/時

DNSサーバ

DNSサーバとして、以下のリクエストを処理することが可能です。

58000 クエリー/秒

DHCPサーバ

DHCPサーバとして、以下のリクエストを処理することが可能です。

IPv4 クラスC 割り当て	700 リース/秒
IPv4 クラスB 割り当て	30 リース/秒
IPv4 クラスA 割り当て	12 リース/秒

性能について(VMware版)

本製品の主要サービスに関する性能は以下のとおりです。

※下記性能値は、特定条件下での指標です。

実際の性能は、ネットワーク環境や設定状況などに依存しますことにご留意ください。

■ 測定環境

マシン	Express5800/R120a-2
CPU	Xeon E5502(1.86GHz/4MB)
メモリ	4GB
ホストOS	VMware ESXi 7.0 update3

■ 性能値

メールサーバ

メールサーバとして、処理可能なユーザ数は以下のとおりです。

【想定条件】下記のような使用条件を想定

- ・各ユーザが日に60通の送受信をPOP3で行う
- ・各ユーザが5分に1回以上の間隔でメールチェック
- ・最繁期は全ユーザの80%、1日の要求分の25%(15通)が30分の時間帯に集中する
- ・メールプールに1ユーザ当たり50MBを割り当てる
- ・メールサイズは、2Kbyte～10Kbyte をランダムに使用

利用用途とユーザ数

メール保存サーバ用途	2000ユーザ
メール中継サーバ用途	2500ユーザ

プロトコル性能

SMTP	3320通/分
POP	1830通/分
IMAP(*)	235回/分

(*) 50通のメール保存状態でのリクエスト処理性能

Webサーバ

Webサーバとして、以下のリクエストを処理することが可能です。

【想定条件】平均15Kbyteのページサイズのコンテンツを想定

12万 ページ/時

DNSサーバ

DNSサーバとして、以下のリクエストを処理することが可能です。

58000 クエリー/秒

DHCPサーバ

DHCPサーバとして、以下のリクエストを処理することが可能です。

IPv4 クラスC 割り当て	700 リース/秒
IPv4 クラスB 割り当て	30 リース/秒
IPv4 クラスA 割り当て	12 リース/秒

メモリ増設の指標について(VMware版/Hyper-V版)

以下の指標はあくまで参考値です。ネットワーク環境やサーバ利用形態等によっては、下記のデータが当てはまらない場合がございますので、ご注意ください。

機 能		メモリ	4GB	8GB	16GB	32GB
メールサーバ (アカウント数)	(500)	○				
	(1000)	○				
	(2000)	○				
WEBMAIL-X (同時接続数)	(20)	○				
	(50)		○			
	(100)			○		
	(500)					○
WEBサーバ		○				
DNSサーバ		○				
DHCPサーバ		○				
メール無害化(*)						○

(*) Mission Critical Mail Filter ご利用時

上記指標値は、各機能のご利用時の最小搭載メモリ量です。

複数の機能をご利用になる場合は、機能毎の指標値のなかで最大容量でお見積もりください。

メモリ容量の見積もり例

メールサーバ(1000アカウント)とWEBMAIL-X(500同時接続)、DNSサーバ をご利用になる場合は、搭載メモリは、WEBMAIL-X(500同時接続) の指標値である 32GB となります。

- 性能は、VMwareやHyper-Vが動作するハードウェア環境（CPU、搭載メモリ、HDD等のHW構成）に依存します。
- 本ソフトウェアの性能の目安の最大ユーザ数は、RAIDのライトキャッシュ設定をWrite Backに設定したときのものです。Write Backで動作させる場合は、バッテリーが必要です。
- クラスタ構成利用時は、利用者目安は3割減になります。
- その他、オプションソフト利用時は、オプションソフト側に記載された目安を参考にメモリ追加が必要です。

パーティション構成について(VMware版/Hyper-V版)

パーティション構成は以下の通りです。実際に使用可能なサイズは下記サイズより少なくなります。
ユーザデータ領域用およびクラスタ構成時のミラー領域用に仮想ディスクを別途追加設定する必要があります。
/dev/sdbを/home領域用(追加必須)として、/dev/sdcをミラー領域用(二重化構成時は追加必須)に使用します。作成後の領域拡張、領域縮小はできません。

	/dev/sda	/dev/sdb	/dev/sdc
システムパーティション (システム領域)	57GB(固定)	—	—
/varパーティション(*1) (システム領域)	70GB(固定)	—	—
/homeパーティション(*2) (ユーザデータ領域)	—	ユーザー指定 (10GB以上) (*3)	—
ミラーパーティション (ミラー領域)	—	—	ユーザー指定 (10GB以上) (*4)

(*1) ローカルディスクへのバックアップ領域を含みます。

(*2) アカウントのホームディレクトリ、メールスプール領域やホスティング領域を含みます。
利用できるディスクの最大容量は50TBまでです。二重化構成の場合は、10TBまでが推奨です。

(*3) 二重化構成時は10GBとなります。

(*4) 初期導入時に指定できます。10GB以上のサイズが必要です。二重化構成時のみ必要です。

各パーティションの主な使用用途は以下の通りです。

	主な使用用途
システムパーティション	OSなどシステムが使用します。 スワップ、/root、/boot領域が含まれます。
/varパーティション	ログやメールのスプール領域として使用します。 二重化構成時には、メールのスプール領域はミラーパーティションを使用します。
/homeパーティション	アカウントのホームディレクトリや、メール格納、メーリングリスト、WEBMAIL-Xなどの領域として使用します。 二重化構成時には、ミラーパーティションを使用します。 Mailサーバのメールスプール領域は、「/home/mail」配下となります。 Webサーバのホスティング領域は、「/home/web」配下となります。 /home/web配下は、全てホスティングに使用できます。
ミラーパーティション	二重化構成時における、メールスプール領域や仮想ドメインアカウントの各種データ格納領域として使用します。

ユーザーデータ領域容量の指標について(VMware版/Hyper-V版)

ユーザーデータ領域は、下記を参考に利用者数（利用メールアドレス数）に応じて確保してください。

以下の指標は参考値です。ネットワーク環境やサーバ利用形態等によっては、下記のデータが当てはまらない場合がございますので、ご注意ください。

■ メールスプールサーバとして利用時

利用者数（利用メールアドレス数）に応じて確保してください。

例：1メールアドレスあたり 200MB をスプールとして割り当てると仮定した場合

100メールアドレス → $200\text{MB} \times 100 =$ 約20GB

500メールアドレス → $200\text{MB} \times 500 =$ 約100GB

■ 全メール保存オプション利用時

全メール保存のための転送先（全メール保存用アカウント）を自サーバにする場合、「メールスプールサーバとしての利用時」のサイズの2倍以上のサイズでユーザーデータ領域用仮想ディスクを追加してください。他サーバに転送する場合は、メールスプールサーバとしての利用時と同等を推奨します。

■ WEBMAIL-X 利用時

メールスプールサーバとしての利用時と同様に確保してください。

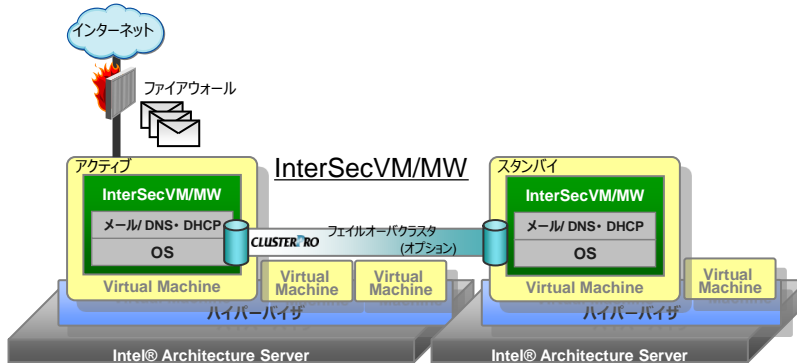
注意事項：

ディスクの追加は、VMware/Hyper-V上で実施します。

二重化構成について

二重化構成構築ライセンスにより、メールサーバ機能等のフェイルオーバーが可能です。

- ・稼動系サーバのダウン時には速やかに待機系のサーバへサービスが移行されます。
- ・フェイルオーバー構成にするには、InterSecVM/MWは同一製品(バージョンも同一)で構成する必要があります。
- ・CLUSTERPRO X のオプションを追加可能です(CLUSTERPRO 本体製品自体は不要です)。
CLUSTERPROのオプションライセンスは以下を標準で追加しています。
『CLUSTERPRO X Internet Server Agent』
『CLUSTERPRO X Alert Service』
『CLUSTERPRO X System Resource Agent』
- ・CLUSTERPRO X のバージョンは、本ライセンスを適用するInterSecVM/MWのバージョンにより異なります。
- ・VMware版、Hyper-V版に共通で利用可能です。



構成例

※価格は税別です

項	製品名	型番	数量	希望小売価格(円)	小計(円)
1	InterSecVM/MW V7.0 for VMware	UL4651-601	1	344,400	344,400
2	InterSecVM/MW V7.0 for VMware(二重化2台目)	UL4651-611	1	172,200	172,200
3	InterSecVM/MW 二重化構成構築ライセンス	UL4651-003	2	264,000	528,000
4	PPSupportPack(InterSecVM/MW)	ULH1S-4651-001	1	94,300	94,300
5	PPSupportPack(InterSecVM/MW(二重化2台目))	ULH1S-4651-002	1	47,150	47,150
6	PPSupportPack(InterSecVM/MW 二重化構成構築ライセンス)	ULH1S-4651-004	2	52,800	105,600
合計価格					1,291,650

項	製品名	型番	数量	希望小売価格(円)	小計(円)
1	InterSecVM/MW V7.0 for Hyper-V	UL4651-721	1	344,400	344,400
2	InterSecVM/MW V7.0 for Hyper-V(二重化2台目)	UL4651-731	1	172,200	172,200
3	InterSecVM/MW 二重化構成構築ライセンス	UL4651-003	2	264,000	528,000
4	PPSupportPack(InterSecVM/MW)	ULH1S-4651-001	1	94,300	94,300
5	PPSupportPack(InterSecVM/MW(二重化2台目))	ULH1S-4651-002	1	47,150	47,150
6	PPSupportPack(InterSecVM/MW 二重化構成構築ライセンス)	ULH1S-4651-004	2	52,800	105,600
合計価格					1,291,650

※ 上記は初年度分(1年分)のソフトウェアサポート費を含んだ金額です。2年目以降、毎年別途ソフトウェアサポート保守の購入が必要です。
なお、ソフトウェアの技術的問い合わせ等をおこなうには、ソフトウェアサポート契約が必要(必須)です。

改版履歴

版	更新日	改版点
1	2022.10.03	初版
2	2023.01.13	p.4 誤記修正（正）”OS :Red Hat Enterprise Linux 8.4 相当”
3	2023.05.18	保守バンドル製品の受注停止に伴う更新、バンドル製品の追記
4	2024.01.19	PP・サポートサービスの価格改定による契約保守料金およびサポートパック料金の更新